



OKAYA

岡谷ロータリークラブ

- 会長／大橋正明
- 副会長／宮坂 伸・小口俊光
- 幹事／牛山幸一
- 会報・雑誌・広報委員長／白鳥修次

- 事務所／岡谷市中央町 1-4-12 ホテル岡谷 3F
Tel/0266-22-6939・Fax/0266-23-6939・URL:<http://okayarc.org>・E-mail:okayarc@amber.plala.or.jp
- 例 会／毎週火曜日 PM12:30 ホテル岡谷

第 2381 回例会 2008 年（平成 20 年）4 月 8 日（火）

- 司 会：坂井忠彦 齊 唱：手に手つないで
点 鐘：大橋正明 ラッキーNo.：No. 30 林 靖高
ゲ ス ト：小林喜次ガバナー補佐・シャー・シェイレンドラ・クマー君(米山奨学生)
皆 勤 祝：大橋正明 29 年・小口泰史 12 年・太田博久 2 年・佐藤有司 2 年
誕 生 祝：藤森睦美・山岡晴男・呉本公太・宮沢由己・梅垣和彦
結 婚 祝：平沢清文・矢島 實・牛山幸一・畑 博明・山崎典夫
太田博久・今井 紅



誕生祝

会長挨拶

我が家の庭にある立田草が花を付けました。この花は日露戦争当時軍艦竜田の乗組員が持ち帰ったところから付けられた名前です。淡い紫色の可憐な花です。ここで、お見せできないのが残念です。

さて、いよいよ出会いと別れが交錯する時期となりました。今月は新社会人を迎える社長さんが多いことと思います。その、新社会人がよくきかされる「語呂合わせに」報告、連絡、相談、の頭文字をとって「ホウレンソウ」を大切にしようと良く聞かされます。

この語呂合わせは旧山種証券の社長であった山崎富治氏が 20 年以上前に考え出したと言われています。報告は縦、連絡は横、相談は集団のコミュニケーションを指すそうです。

ホウレンソウを活用し風通しの良い組織作りをしたいと言うことが目的だったようです。

しかし、管理職の思うようには行きません。下から上への一方通行になりがちなホウレンソウでは今後、問題が残ります。

新社会人が上司の背中を見て学んでいけるような組織にしたいものです。

会長報告

- ・ 4/1 市政施行 72 周年記念式典に出席してきました、当クラブに感謝状を頂きましたのでご報告します。

幹事報告

- ・ 社会奉仕委員会の事業として4月20日(日)午前10時・上の原小学校集合にて「上の原被災地復興植樹」を地域・上の原小学校関係者及び学童その他団体等と合同にて開催致します。会員・ご家族の皆様のご参加、ご協力をお願いします。

例会変更 辰野RC=4/16(水)夜間例会に変更。4/30(水)特別休会。ビジター受付は16日11:30-12:30 クラブ事務所にて。



ガバナー補佐訪問

諏訪グループガバナー補佐
小林 喜次 様

桜の咲く時季になりました。本日が最終のガバナー補佐訪問となります。今年度RI会長テーマ「ロータリーは分かち合いの心」はすでに十分ご理解頂いておりますので今後も続けて頂きたいと思っております。

また、強調事項の4つの内の1つである水保全を当地区ではIMでとり上げ、水環境への認識を深めて頂けたと思っております。ご協力ありがとうございました。

土屋ガバナーの目標である「ロータリーを私達の手に」として公式訪問時の話の中の一つでありましたが、寄付金の半分は地区に還元されます。是非、申請を出して頂き各クラブで活用して頂きたいと思っております。

事前訪問時に4つお願いを致しましたが、ご協力ありがとうございました。①諏訪グループでは2月末で6名増です。当クラブでは4名増となっております。ありがとうございます。②松代で行われた地区大会へご協力頂きありがとうございました。次期のホストは岡谷エコRCです。諏訪グループの皆さんでバックアップをお願いします。③地区セミナー・IMには多くの方に参加して頂き盛大に開催できました。ありがとうございました。報告はガバナー月信4月号をご覧ください。④次期になりますが8月に諏訪湖RCホストでRYLAが開催されます。是非とも多くの方にご参加頂きます様、お願いします。

地区規約を廃案にして地区運営指針を制定すると言うことで、4/6地区協議会にて諮りました。次年度の計画立案に時に規約に制約されない、指針でガバナーのカラーを出して行きたいとお話をさせて頂き承認して頂きました。

私の任期も僅かとなりました。何とか全うできそうです。岡谷RC創立50周年を控え、一層のご繁栄と皆様のご健勝をお祈りしてご挨拶とさせて頂きます。



卓話「自己紹介」

笠原 祥一 会員

皆さん今日は新入会員の笠原です。今日は卓話をやれと言うことですので、自己紹介と会社案内で卓話にさせて頂きます。よろしく申し上げます。今、緊張をしております。

昨年の 9/4 宥澄さんのお話が非常に楽しく印象に残っています。それに負けないようにやろうと思いますが多分私の話しはつまらないと思いますので出来る限り早く終らせたいと思います。

昨年の 6 月私たちの会社で社員旅行がありました。1泊2日と2泊3日でどちらか選択して行く訳なんですが、私は1泊2日で北陸のあの有名な加賀屋に泊まるコースで行きました。行く2日前に笠原久平会長から話しがあると言われました。だけど旅行に行く前に話しをして旅行がつまらなくなるとはいけないので帰ってから話しをするとと言われました。何のことだろう、何かちょんぼして怒られるのかな？等、私は逆に気になって仕方ありませんでした。旅行から帰ってきて久平会長に呼ばれて何を言われるだろうとドキドキしながら話しを聞いたところ全く予測できない、俺の代わりに岡谷RCに入れと言われました。私はロータリーについて何も知りませんので何をしますかと聞いたところ、昼飯を食べて話を聞いてくれば良いと。また夜間例会は一杯飲むから必ず出る言われました。

と言う事で、昨年の 7/3 初めての例会に出席させていただき皆さんの仲間に入れさせていただきました。皆さんとても優しく気楽に接していただきありがとうございました。私は色々な形で顔見知りの方が何人かおり態度が大きいと、あれ新入会員ですかと言われます。宥澄さんには10年もいるみたいだねと言われてます。いずれにしましても、まだ何も分かりません。皆様のご指導を受けながら多分長くはないと思いますが、頑張っていきたいと思っておりますのでよろしくお願いします。

これで終りならいいですが、自己紹介を少しさせていただきます。私は昭和 22 年の 1 月 24 日に小尾口に生まれました。兄弟は 3 人で上が姉で下が妹です。私の記憶には母親に遊んでもらった覚えが全くありません。体が弱かったのだと思います。私は小学校 1 年に入学し毎日泣いて学校に行くのを嫌がっていたようでした。かすかな記憶ですが、4/3 の日も同じ様にぐづついて隣のおばさんに連れられて学校行きました。昇降口で先生にすぐに家に帰りなさいと言われて帰り岡谷病院に連れて行かれました。その時母親が亡くなっていました。38 歳でした。それから父親は大変だったと思います。私の記憶ではご飯のおかずは鯨の缶詰でした。

1 年後位だったと思いますが父親が再婚し私に新しい母親ができました。その当時両親とも山二発條に勤めていましたが、父親は私が小学校 5 年生位の時山二を止めてなれない行商を始めました。一度だけ築地に連れて行ってもらったことがあります。何をやっても上手く行かなかったようでした。そんな中私が高校 3 年生の秋に突然父親が亡くなりました。51 歳でした。いきなり右も左も分らない世間の中にいやおうなしに出されて大変でした。お義理に呼ばれて行っても知っている人はいないし何をしたら良いか勝手が分らず角の方でしょぼんとしていると、あの若い子は誰だい？と言っておせっかいなおばさん達に口を聞いてもらって徐々に慣れていきました。今は身内の中で最初からあいつを話の中に入れねーとうるせえぞ。と言われて多分嫌われていると思います。

私は両親の姿を見ていて山二発條には絶対に行かないと決めていましたが、状況が変わってしまい、取りあえず働けと卒業式の次の日から山二発條で働く事になりました。家と会社が近い事と両親が会社に勤めていた事から子供の頃から知っている人が沢山いましたから、何か緊張感はなかった気がします。その日から何時辞めようかと思いつつ 43 年も

勤めています。昭和 43 年に運転免許証を取る費用を作るため夜アルバイトを始めました。その当時夜のアルバイトですからだいたい想像は出来ると思いますが、周りではろくなもんじゃね一言われ、その当時付き合っていた女性（のちに私の奥さんになった人）にあんなのは付き合うなど大反対されていました。

無事、免許証がとれると今度は車が欲しくなりますよね。その当時友達から 15000 円（1ヶ月の給料分位）で買ったおんぼろのマツダも B360 という軽のトラックでしたが凄く嬉しくて歩いて 2 分の会社に毎日乗って行ってました。それから何台か中古車を買って替えて初めてトヨタパブリカの新車を買うことになりました。現金で買えないのでお金を借りる訳ですが、今のようにローンが簡単に組める時代ではなく、マル専手形と言うのを発行し毎月払っていくわけです。この口座を開くのに銀行で色々聞かれると言われました。

このとき同級生で 82 銀行に行っている友達がいたもんですから色々聞き策を立てて銀行窓口に行きました。銀行などほとんど行ったことがないので、どうしたら良いか分らず、うろうろしていたところ、次長と書いてある偉そうな人に呼ばれてそこをお願いをしました。お勤めはと聞かれ山二発條ですと言ったところ女性の行員さんにすぐにやると言っただけ何も聞かれず、世間話をしている中で、今会社が面白くないから辞めようと思っていると話したところ、あの会社は良い会社です。絶対に辞めてはいけませんと言われて、意味も良く分らず会社を辞めるのをやめました。あの日はたまたまお客様感謝デーで次長さんが窓口にいたのです。今思えば名前も分かりませんが、この人に感謝です。

昭和 48 年に結婚しましたが、この年はオイルショックで大変な時でもありました。家があまりにもボロボロでこれじゃ嫁がきてもすぐに出て行かれるぞと友達に脅かされて少し直しましたが、毎日ベニヤ板が 10 円位づつ上がって行った時でした。また会社も新しい仕事が軌道に乗り始め大変忙しい状況でした。新婚旅行は近くに車でいきましたが会社からすぐに帰れと電話が入ったりと思えば深い年でした。それから子供も 2 人でき夏はプール冬はスキーと子供と一緒に楽しみました。子供が大きくなるにつれて家が狭くなり昭和 60 年には思い切って家を新築しましたが、いまだにローンが残っています。

そんな中、会社にテニスをやっている人に誘われて一緒に始めてから 25 年位になります。だいぶ昔ですけど 35 歳以上で長野県ランキングに入った時もありました。最近では腰と膝が痛くて週 1 回も危ない位です。3/29 に下手ですがゴルフに誘われ行って来ましたが、膝が痛くなり情けなく歳だなと感じています。私はたまたま親を早く亡くし自分が親の立場になった時、絶対に親より長生きすることと孫を抱く事を目標としましたが、いとも簡単にクリアできてしまいましたので再度目標を曾孫を抱くまでに変更しました。またもう一回家を建て直そうと夢を抱いていますが、多分無理かな？お金を使うのは得意ですが、蓄えるのが苦手でお金がありません。ここまで私は色々な方に可愛がられ育てられました。今あるのはこれらの人のおかげと感謝しております。

ここで山二発條のことを少しお話させていただきます。明治 11 年に平野村（現在の岡谷市）に初代笠原房吉が製糸業を創業したのが始まりです。皆さんよくご存知のように製糸業は明治維新以降富国強兵と言う国策の中で外貨獲得のために大きく貢献し日本の経済成

長を支える中心的役割を果たしてきました。この当時農家では男子が誕生してもあまり喜ばず、女子が誕生すれば喜ぶと言うくらい若い乙女の稼ぎが重要でした。そんな時代背景の中当社は(株)笠原組、笠原製糸(株)、笠原工業株と社名を変更し、昭和5年には平野村104社中3本の指に入る工場となり、日本各地に工場をもち日本でも有数の生糸生産量を誇っていました。しかし太平洋戦争勃発で工場と労働力は戦力増強のため強制的に軍事産業へと転換させられ、魚雷のバネを作ったのがきっかけと聞いております。

昭和21年に山二発條(株)とし現在に至っております。本社を東京に置き、岡谷工場を主力とし上田工場、インドネシア工場、埼玉、名古屋、香港に営業所があります。私が入社した当時は自動車の重板バネが主流で、3Kの代表的な工場でした。また血気盛んな人達が多かったので喧嘩もしょっちゅうあり、私も生意気だとよく可愛がられました。汚い仕事のためかどうか分かりませんが、工場にお風呂があり、毎日入ってきました。また、まだ製糸時代の名残も沢山ありました。工場の周りには3階建ての木造の繭倉があったり、ボイラーがあったり、また生糸を作る機械もありました。

平成の前半までこの重板バネを中心に自動車関連が40%、OA関連が20%、家電関連が15%、精密関連が15%、その他15%となっており年間4億5千万個の生産量でした。ところが、平成7年岡谷駅南開発で会社の周りが引っ掛り、重板バネ工場を閉鎖し撤退しました。この時から今までのイメージから大きく変わっていきます。鍛冶やから精密バネやへと大変身です。薄いブルーの2階建て工場と熱処理棟が新しく建てられました。主力の精密ばね分野では、これまで培った生産技術によりメーカーの開発部門と設計の段階から共同開発をおこなっており、特殊なばねも生産しています。少量から、量産ものまでの生産体制を支えているのは開発部署による独自の自動機の存在です。この中の1階の薄板ばね部門では板厚0.1から1.0の製品を中心にマルチフォーミングと言う機械で生産しており、一部夜間無人稼働しています。2階の線ばね部門では線径0.02から2.0位までのバネをNCマシンで24H稼働生産しており、これも夜間無人生産しております。また女性オペレーターが機械の材料替え及び調整を行っています。

また100%良品を作るシステムも独自に開発しております。現在ではOA通信関連が55%、自動車関連が23%、医療・精密機械関連が6%、その他2%と大きく変わってきています。昨年は年商約22億で4000種類のばねを22億個生産しています。と言うことは1個約1円となりますが、下は今使われていないお金の単位30銭からの単価で注文をもらっており1~2銭の単位の勝負で大変厳しい状況であります。

今建物の耐震構造が良く言われます。今年度工場の建替えを予定しており、今一部工場の取壊し工事が始まりました。山二発條は長い歴史のある会社ですが、同じ笠原でも生まれ落ちた場所が数メートル違っただけで全く関係はありません。つまらない話でしたがこれで卓話とさせていただきます。ご清聴ありがとうございました。これからもよろしく願います。

ニコニコボックス

3月24日

井上保子・牛山幸一・太田博久・大橋正明・小口泰史・尾関秀雄・笠原祥一・竹村一幸・濱 透・林 靖高・藤森睦美・宮坂 伸・宮坂宥澄・宮沢由己・矢島 進・山岡晴男・山岸邦太郎・山崎典夫・中嶋孝一・原 史郎・梅垣和彦・林 尚孝 3
クラブ合同夜間例会、マリオ様にお世話になります。

4月8日

ガバナー補佐 小林善次様よりニコニコボックスに多くのご喜捨を頂きました。
井上保子・大橋正明・小松洋司・高木昭好・竹村一幸・塚田昌滋・濱 俊弘・林 裕彦・林 靖高・矢崎宏明・山岡晴男・山岡正邦・山崎典夫 小林ガバナー補佐ようこそ。

笠原祥一 今日卓話をします。よろしくお願ひします。

牛山幸一・大橋正明・小口雅弘・河西 洋・佐藤有司・白鳥修次・濱 透・宮坂 伸・宮坂宥澄・宮沢由己・山岸邦太郎・梅垣和彦 笠原祥一会員、卓話楽しみにしています。

平沢清文 先日の地区協議会にご出席の皆様、大変御苦勞様でした。

林 靖高 庭の桜(コヒガンザクラ)が開花しました。

白鳥修次・平沢清文・塚田昌滋 創業記念月です。

出席報告

会員数51名、出席者34名、出席率66.67%、前々回訂正90.39%

【おしらせ】

劇団 ふるさときやらばん 主催 「地震 カミナリ 火事 オヤジ」

5/2(金)カノラホール 開場18時 料金3000円(当日3500円)

◎消防団の活躍と地域コミュニティーの大切さを描いた作品。2時間40分の生演奏のミュージカル。

※チケットは岡谷RC事務局にて扱っています。

2007-2008年度RIテーマ

ロータリーは

分かち合いの心

ROTARY SHARES

